

この町で素敵な「^{ミライ}未来」を描く方をご紹介します。



樋口 賢太郎さん（高岡在住）
ひぐち けんたろう

株式会社サンファームしらたか

先代から受け継いだ農地を守り、
次世代へアプローチしたい。



今回ご紹介するのは、株式会社サンファームしらたかに勤めている樋口賢太郎さんです。

樋口さんは、実家が農家だったこともあり、幼い頃から農業という仕事が身近にありました。中学校、高校は部活に明け暮れ、引退を機に進路のことを考えた際に農業を受け継ぐことを決意。農業関係の大学に進むと、卒業後は父が創立に携わった現在勤める会社に入社しました。

樋口さんが担当している農作物は主にメロンと啓翁桜です。啓翁桜は、先般開催された「令和6年度山形県啓翁桜品評会」において、金賞を獲得しました。「農業の魅力は、一から丹精込めて育てた農作物を収穫した時に大きな喜びを得られることです。農作物を育てるということはとても大変なこと、その年の気象状況によって、栽培のやり方が変わります。前年と同じ栽培が通用しないという点で苦労は絶えませんが、お客さ

啓翁桜は温度管理が肝！
鮮やかな桜色に仕上げます



まに『美味しかった』と喜んでいただけた時は、『農業をやっている良かった！』と心の底から思えます」と話す樋口さん。
最後に、今後の目標について伺うと、「まずは先祖代々受け継がれた農地をしっかりと守ること。そして次世代に残すためにも、これからこの町の農業を担う若者たちにアプローチをしていきたいと考えています。例えば、地元の小学校が行っている『田んぼの学校』や、中高生の職場体験などを通じて農業の楽しさを伝えられたら嬉しいですね」と、この町の農業を守り抜く思いを語ってくれました。